



かけはし

青の2組
～ダイナミックワールド号～



▶ Central Idea
様々な方法によって
コミュニティ内の問題は解決する

「秋のダイナミックワールド」において、青の2組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

1学期、世界について探究し、“本当に世界に行きたい”という気持ちが膨らんだ子どもたち。運動会でも世界に飛び立つ飛行機を身体や手づくりの翼を使って表現しました。その頃、機内や空港のアナウンスを聴いたり、身近な素材を使っていろいろな飛行機をつくったりもしだし…。折り紙、チラシ、ストロー、ペットボトル、段ボールなど、それぞれ工夫した飛行機が増えていき…。さらに、「クラス全員が乗れる飛行機をつくりたい」「お部屋を空港にしたい」という声もあがり、遊びが広がっていきました。

★ YGK Airlines ★

「本当に飛行機に乗りたい!」「29人が乗れる飛行機をつくりたい」という声から生まれた遊び。



身近な素材を並べ、飛行機ごっこをしていた子どもたち。本物の飛行機みたいにしたいと大きな段ボールを組み合わせていきました。



図鑑を見ながら、コックピットや機体を再現。パイロット、客室乗務員、整備士などの仕事があることも知りました。



飛行機のチケットや荷物を入れるキャリーケースなど、旅行に必要なものも登場し、遊びが盛り上がってきています。

★ くもくも通れるかゲーム ★

数名の子どもたちが、白色の身近な素材に入って動いた姿が雲のようだったことから生まれた遊び。



白色の大きな不織布の袋や升のような形のウレタン素材のケースに乗ったりすることを楽しんでいた子どもたち。



その遊びを、今つくっている飛行機(YGK Airlines)の近くでしていた際、「雲みたい」と、自然と翼をよけるように遊び始めました。



その後、友達と協力して翼を持ち、パラバルーンみたいに上下に動かして、その間に雲に乗って移動する遊びへ発展しています。

★ 荷物運びゲーム ★

空港で荷物を運ぶベルトコンベアに興味をもち、身近な素材を使って工夫しながらつくりすすめていった遊び。



空港に関する絵本を見た後、荷物を運ぶベルトコンベアを再現したいと、ラップやトイレットペーパーの芯を並べ、試していました。



芯が散らばらず、スムーズに動くにはどうしたらいいのか、いろいろと試行錯誤し…芯に紐を通し、両端を結び固定する方法に。



出来上がったベルトコンベアの上に、空き箱をのせて滑らせて遊び始めたことをきっかけに、荷物を落とさず、ゴールまで運ぶゲームへと発展していきました。

★ 飛行機どこまで行けるかゲーム ★

様々な素材でつくった飛行機を飛ばして遊んでいたことがきっかけで生まれた遊び。



ストローやチラシなど、いろいろな素材で飛行機をつくる子が増え、たくさんの飛行機が集まりました。つくり方を教え合う姿も…。



ある子がよく飛ぶ飛行機を考え、紹介してくれたことをきっかけに、自分の飛行機がどうしたらよく飛ぶか、試行錯誤し出しました。



スタートラインを日本にして、そこから、いろいろな国の国旗を立て、自分の行きたい国を目指して飛ばすことを楽しんでいます。

★ 飛行機バランスゲーム ★

段ボールの飛行機を飛んでいるようにしたいと試行錯誤し、シーソーのように動いたことから生まれた遊び。



段ボールを使った飛行機づくり。翼がたたまず固定されるよう、棒をつける工夫を考えました。



その飛行機を飛ばしたいと、友達と持っていたが…重たくなりたいへん!!棒に刺し固定することに…。



翼の固定作業中、ある子が、たまたま近くにあったガムテープを飛行機の翼に乗せました。すると、翼をシーソーのように動かした子が…。「おもしろい!」と遊びがスタートしました。

